

おおいがわこう  
大井川港で  
よく見られる船を  
しょうかい  
紹介するよ!

お お い が わ こ う は た ら ふ ね  
**大井川港で働く船その1**



ゆそうせん  
**油槽船(タンカー)**

けいゆ とうゆ じゅう  
油などの液体の石油製品を運  
ぶ船です。大井川港ではこれ  
らの貨物を多く取り扱って  
います。また同様の構造で化学  
薬品を運ぶケミカルタンカー  
も入港します。

約90メートル



ゆそうせん えきか せきゆ せん おおいがわこう  
**油槽船も液化石油ガス船も、大井川港ではよく見  
られる船なんだよ！ 年に何百隻も来るんだよ！**



ふね せつび がんべき せつび  
▲船の設備と岸壁の設備をつなぎ、  
パイプラインを通して陸にある貯蔵  
タンクと貨物のやり取りをします。



えきか せきゆ せん  
**液化石油ガス船(LPGタンカー)**

約72メートル

えきたい えきか せきゆ はこ ふね  
▲液体にした液化石油ガス (LPG) を運ぶ船です。  
大きなタンクが2個ついているのがわかります。液  
化石油ガスは、ガスボンベやカセットボンベ、ライ  
ターの燃料として家庭で使われています。



せん  
**セメント船**

こうじ げんば こうぎょうせいひん げんりょう  
▲工事現場や工業製品の原料  
として使われるセメントを運  
ぶ船です。大井川港で働く船  
の中では最大級です。

約115メートル

こうじょう  
**工場みたいに、  
すごく大きいね！  
カッコイイ！！**





# 大井川港で働く船その2

いっばん かもつせん こうざいせん  
一般貨物船(鋼材船)



約61メートル

たても の ざいりょう もくざい てつこつ じどうしゃ ざいりょう  
▲建物の材料になる木材や鉄骨、自動車の材料にな  
こうざい さまざま かもつ はこ ふね  
る鋼材など様々な貨物を運ぶことができる船です。  
しゃしん こうざい せんもん はこ ふね  
写真は鋼材を専門に運ぶ船です。



てっぱん ま  
▲鉄板をトイレットペーパーのように巻  
こうざい りくあ  
いた鋼材(コイル)をクレーンで陸揚げ  
ようす  
している様子です。



ひきぶね おしぶね  
タグボート(曳船・押船)

お  
押しながら  
てつた  
お手伝い  
してるんだね!



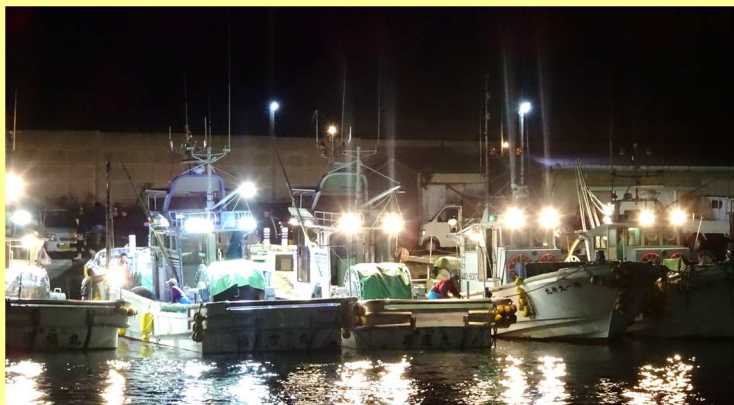
約12メートル

じぶん せんたい せつしよく お  
◀自分の船体を接触させて押したり  
ひ おお ふね ちゃく  
ロープで引いたりして、大きな船の着  
がん りがん ほじよ こがた ふね  
岸や離岸の補助をする小型の船です。  
しゃしん えきかせきゆ せん うげん せんび お  
写真は液化石油ガス船の右舷船尾を押  
む か ちゃくがん ほじよ  
して向きを変え、着岸を補助している  
ようす みなと えん  
様子です。港になくはない縁の  
した ちからも  
下の力持ちです。



ぎよせん  
漁船

たいりょうばた かか ぎよせん  
▲大漁旗を掲げた漁船。  
しらす、桜えびをはじめ、タチウオ、カツオ、  
みずあ  
マダイ、スルメイカなどを水揚げしています。  
おおいがわこうぎよきょう ちよくえいしよくどう  
また大井川港漁協では、直営食堂「さくら」  
しんせん さくら つか どん  
での新鮮な、しらすや桜えびを使った井ぶり  
ていきょう ゆうぎよせん じっし  
の提供や遊漁船を実施しています。



りょう お きこう さくら ぎよせん  
▲漁を終えて帰港した桜えび漁船。  
さくら ぜんこく ゆいつするがわん ぎよかく  
桜えびは全国で唯一駿河湾で漁獲され、  
おおいがわこう ゆいこう みずあ  
大井川港と由比港だけで水揚げされています。  
りょう じき がつまつ がつしよじゆん はるりょう  
漁の時期は3月末から6月初旬の春漁と、  
がつ がつげじゆん あきりょう ねん かい  
11月から12月下旬の秋漁の年2回です。

こうわんかいかん おくじょう  
港湾会館の屋上から  
ふね み  
船が見られるかも!  
み き  
ぜひ見に来てね♪

